



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第397号

## 望まれる地域内連絡網の確立

信徒会会長・上川直子

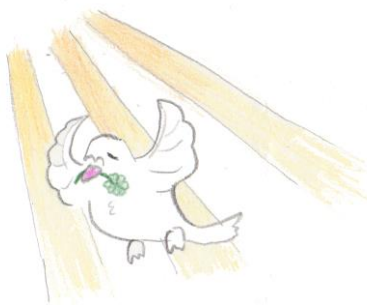
毎月、小教区委員会を行っています。

その中、委員会で連絡網の見直しを行っています。

今年は、ミサ中止、再開、そして2部制のミサと皆さんに連絡網を使ってお伝えする事がたくさんありました。しかしその中には、連絡が行き届いてないという声も聞きました。改めて連絡網を見直し、確実に連絡を伝えたいと思い、地区委員の方に協力して頂き皆さんの住所、連絡先の再確認を行っています。これは皆さんの協力がなければ出来ないことです。中には、連絡が取れない方もいらっしゃると思います。些細な事でも知っている事があれば協力して下さると助かります。

この連絡網が整えば、教会名簿も新しい情報に書き換えたいと思っています。皆さんの情報は教会の方で厳重に保管させて頂きま

す。とても時間がかかる作業ですが、前向きに取り組んでいます。ご協力、宜しくお願いします。



神が与えて下さった命を	2面
私と聖書	3面
外国人とのつながり	4面
幼稚園から	5面
教会学校より	6面
委員会報告	7面
お知らせ	8面

神が与えて下さった命を精いっぱい用いて、

## ふさわしく死を迎える

主任司祭 フランシスコ・アシジ 谷口尚志

教会では11月を伝統的に「死者の月」として死者の霊魂の安息のために祈り、また、諸聖人に祈りを取り次いでいただく月間として過ごします。カトリック教会では、月はじめの11月1日を『諸聖人の祝日』、11月2日を『死者の日』として祈念します。

さて、どのような形であれ、誰にとっても死者を追悼することは生きていくうえで大切なことです。わたしたちもひとり残らず死を迎えるからです。このことから、死者を追悼することは自分に訪れることになる死を準備することにつながると言えます。もちろん、神の前で、被造物の前で人としてふさわしく生きた先に訪れる死を準備するということなので、自分自身が毎日をどう過ごしているかを問うことを意味しています。

「死者の月」を過ごしながら、死者を思い起こすことだけではなく自分自身のことも見つめることができますように。わたしたちに先立って亡くなられた方々は、何よりもわたしたちが神の招きから離れないようにと願っています。これは、通夜や葬儀の際にわたしが特に強調していることです。

この時期、司祭館から外に一步出るとキンモクセイのいい香りがどこからともなく漂ってきます。風に乗って運ばれてくるのでしょうか。このキンモクセイの香りのように、死者の霊魂の安息を願う祈りも聖霊という風によって運ばれ、今度はわたしたちのもとに運ばれてきます。わたしたちはこのいい香りに触れ、死者だけでなく、生きている自分の命も神のもとにあることを感じるができるのです。「死者の月」にあたり、精いっぱい生きる決意を新たにすることができますように。



## 私と聖書

高須地区・田中敏幸

私は幼児洗礼である。初聖体も堅信も長崎の浦上教会で受け、小学六年生の時に堅信の試験がありました。昭和23年生まれですので、ベビーブームの真っ盛り、信者数が多いため朝、昼二回に分けて「公教要理」の暗記試験でした。海老津地区の山口さんの「初聖体の頃」の文章を見て、小学生の頃の私を思い出しました。

私が聖書の勉強を始めたのは、マヘル神父様から「聖書100週間」を一緒に勉強しませんか、のお誘いがあったからです。私は旧約聖書の第3回(2017年3月5日)から参加しました。まず、聖書の本選びですが、「聖書と典礼」に添付されている解説が載っている聖書「フランシスコ会」出版の聖書を大名町教会の書籍店コーナーで購入しました。

第1回～第30回位が旧約聖書の歴史書・創世記。出エジプト記、レビ記、民数記、申命記、ヨシュア記、士師記、ルツ記、サムエル記、列王記がありました。

旧約聖書の第31回～第76回迄が預言書、教訓書でイザヤ書、エレミヤ書、エゼキエル書、ヨブ記、シラ書(集会の所)等がありました。新約聖書は第1回から第39回までであり、福音書がマルコ、マタイ、ルカ、ヨハネの4書及び手紙が信徒(共同体)または個人への手紙が21書、使徒言行録が1書、黙示録(ヨハネの)が1書記されていました。

旧約は、モーセを通して、神がイスラエル民族と結んだ契約である。新約は、イエス・キリストを通して、神が全人類と結んだ新しい契約である、とされています。

教会が使う聖書ですが、キリストの弟子達は従来の聖書(旧約聖書)を使用していましたが、キリストにおいて成就した聖書の事柄を中心に、新しい目で聖書を読むようになり、初めは口伝で人々に福音を宣教していました。その後20～30年を経て、使徒たちの手紙や主キリストの生き方をまとめたものが書き記されるようになり、こうして27の書が教会の中で新約聖書として認められ、今に受け継がれている、そうです。

2017年3月5日から2020年1月15日まで、長い勉強会でした。ご指導していただいたマヘル神父様、イ・スンヒョン神父様、ベリオン神父様、本当にありがとうございました。

最後に「新約は旧約に隠されており、旧約は新約によって明らかにされる」という名言を教えてくださいました。

聖書の勉強は、旧約聖書から始めた方が分かりやすいみたいですね。日曜日のミサで「聖書と典礼」を見るたびに、これも勉強したねと、なつかしく思い出します。

## 外国人とのつながり

岩本 光弘

滞日外国人たちの支援を30年近く続けてきましたが、毎年違う問題があります。外国人のことを知らない人から「外国人の問題ではどんなものがありますか」とよく聞かれます。

この質問が一番答えにくいのです。人間の問題なので一人ずつ事情が違うからです。同じ答えになることはほとんどありません。それぞれの人の状態がすべて違うからです。

長い間活動しましたので、いろいろな国の人たちのお世話をさせていただきましたが、最初に出会ったのは天神町教会で毎月第三日曜日のスペイン語ミサに来ているラテンアメリカの人たちです。この時の人とは今もつながりがある人がいます。

次にお世話をさせてもらったのがフィリピンの人たちです。小倉教会の英語に集まる人たちを集めて自助組織を作ることに二年かかりました。「フィリピン日本友好会・北九州」としてスタートしましたが、ただ一人の日本人でアドバイザー会員として参加しました。残念なことにこの会は5年程度で消滅しました。これは国民性もあり仕方がないと思っています。

私の感想ですがラテンアメリカとフィリピンの人たちは組織で縛られることは苦手なようです。福岡の美野島司牧センターに集まるラテンアメリカの人たちも同じです。

15年前、北九州に技能実習生の支援をする組織を結成しましたので、活動の中心は技能実習生問題となりました。それでも実習生以外の相談はいつもあります。

私たちはどうやって問題のある人と出会うのかですが、一つはネットワークです。長い間全国ネットワークの役員もしていましたので、全国の支援団体のメンバーを知っています。当事者がフェイスブックなどで同郷の友人に相談することから始まります。福岡の人が東京の友人に相談すると東京の友人が東京の支援組織に相談します。そこから私たちに連絡が入るのです。逆に私たちの所に大阪の人の相談が入ると、その件を大阪の組織に連絡をします。

英語ミサに時々行くことにしていますが、その時に時々新しい顔が見えます。その時には何か問題がないかと聞きます。話を聞いたことで支援活動が始まったこともありました。

私たちの組織を探して相談が来たこともありました。中国人実習生でしたが、従姉が日本人と結婚して福岡にいたのでその人に頼んだのが私たちに伝わりました。このケースは本人たちを保護して交渉し半年かかって解決しました。この件は新聞・テレビで報道されました。

教会の神父から相談が来たこともありました。フィリピン人農業実習生の賃金不払いの相談でした。次の日曜日にその教会に行きましたが、神父は本当に支援する者が来るとは思っていなかったらしくとても喜びました。この件は帰国まで三か月しか時間がありませんでしたので、急いで準備をして交渉しました。会社から未払い賃金を受け取って本人に渡すことができたのは、福岡空港の国際線の待合室でした。出国寸前に本人へ渡しました。

これまでインドネシア、中国、フィリピン、カンボジア、ベトナムの実習生たちと関わりを持ってきましたが、今の時点で実習生の50%以上を占めているベトナム人は他国の人より今まで経験がないくらい様々な問題がありますので、彼らとの関わりが当分続きそうです。

どのような問題をどのように取り組んで解決してきたのかは、次回に報告します。



## 水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 11月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

### <水巻聖母幼稚園>

朝、夕は肌寒い季節となり、園児も衣替えを行い、気持ち新たに過ごしています。

畑ではサツマイモの収穫を行いました。カいっぱいツルを引いて、土からでてきたサツマイモに喜びの歓声があがりました！

お家に持って帰り、「てんぷらにした」「おやつにした」と様々な食べ方で秋の实りを感じられたようです。

そして、子ども達の楽しみは収穫だけではなく、畑に来ている幼虫や昆虫に目を輝かやせて観察しています。



### <マリア子どもの家>

9月の終わりに、落花生を引きました。小さな俵に入った落花生が、続々出てきました！

10月には、さつま芋を引きました。出てくる出てくる大きなお芋、小さなお芋。朝のおやつに、焼いたり蒸したりしていただきました！

その跡には、大根と玉葱、スナップエンドウを植えました。如雨露で水をかけると、芽が出てきて、日に日に大きくなっています。すごい!!



TEL : 050 5212 7759

HP : 水巻町マリア子どもの家

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 水口 由美

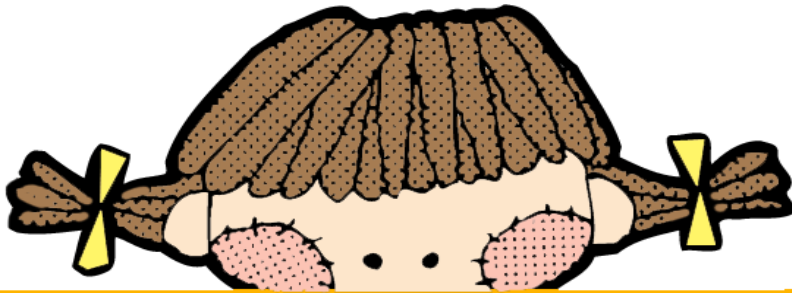
教職員 一同





## 教会学校のページ

今月は、教会学校にいつも出席してくれている子ども達の一人である、ちひろさん（5年生）の教会についての作文をご紹介します。



### 水巻教会の勉強会のいいところ

私は、水巻教会の勉強会に二週間に一回行っています。ミサに行く前に一時間くらいやっています。朝から勉強なので、学校と同じように大変なのかなと思いますが、そんなことはなくじぶんでもおどろきkuことに楽しく勉強

ができています。そこが勉強会のいいところの一つです。

それに、一回一時間ほどなのに、たくさんのことを学べます。あまりむずかしくなく、でも少しむずかしさもあり、丁度いいので覚えやすいです。そこが勉強会のもう一つのいいところですよ。

他にもたくさんいいところがあります。勉強会は、終わってからも、おかしをもらったりできるので、楽しみがいっぱいです。勉強会はやっているときも、終わってからもたのしみがあるところが三つ目のいいところですよ。他のいいところは雰囲気などです。だから、私は水巻教会での勉強会が好きです。

原稿用紙に一生懸命書いてくれたこの作文を初めて読んだ瞬間、感激で涙がこみあげてしまいました(\*^▽^\*)ちーちゃん、ありがとう！水巻教会で楽しい思い出を作ってくださいね。子ども達の成長を見えない力で大きく深く助けている神様の御業を改めて感じた次第です。

## 委員会等報告

2020年10月分

## 10月度小教区委員会 10月4日

## 1. 行事予定

- 11月 1日(日) 小教区委員会
- 11月 2日(月) 死者の日  
合同ミサ：9：30  
※この日のミサはこの1回のみ
- 11月 3日(火) 神学院祭  
※オンライン開催
- 11月 8日(日) 合同ミサ 9：30  
※この日のミサはこの1回のみ  
ミサ後、聖堂ワックス掛け
- 11月 15日(日) 七五三お祝い。  
成人式案内状送付
- 11月 22日(日) 合同ミサ 9：30  
※この日のミサはこの1回のみ  
ミサ後、大掃除、馬小屋飾り付け
- 12月24日(木) 降誕祭夜半ミサ  
20：00から  
ミサ後のパーティーは中止
- 12月25日(金) 降誕祭 ミサ  
10：00から  
※12/24、12/25の降誕祭ミサは  
いずれか一方に参加してください。
- 12月27日(日) 初聖体  
司教様ご訪問予定  
(ミサは1回になる予定)
- 12月予定していた共同回心式・黙想会・  
街頭募金は中止です。  
※共同回心式は3密を避けることができ  
ないので、中止にします。  
神父様は告解場にいる日時を改めてお知

らせする。なお、ゆるしの秘跡はいつでも受けることができます。

## 2. 議題

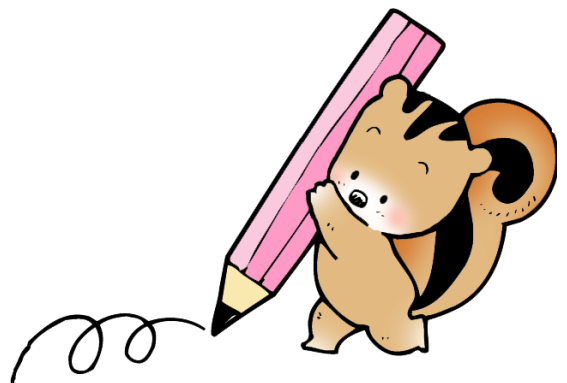
## (1) 各委員会報告

## ① 広報委員会

- ホームページ作成の活動を開始  
(8/22から)  
2回目の会合・勉強会：10月11日

## (2) 地区名簿について

- 各地区で名簿を作成し直しします  
➡今の名簿を各地区に配布しました。チェックをお願いします。  
フィードバックは次回小教区委員会までお願いします。





### ★諸聖人ミサ★

日 時：11月1日(日) 9時～、11時～  
 普通のミサと同じく、2回に分けて行います。

### ★死者の日ミサ★

日 時：11月2日(月)  
 9時30分～ 1回のみ  
 死者の追悼の祈り(ミサ)を行います。色紙や用意してある紙に亡くなられた祈願者の名前を書いて、箱の中に入れてください。

### ★合同ミサ★

下記の日は、ミサ後の作業等がありますので、合同でミサを行います。時間を間違えないようにお越しください。

日 時：11月8日(日)  
 9時30分～ 1回のみ  
 ミサ後に聖堂・信徒会館のワックスがけ  
 日 時：11月22日(日)  
 9時30分～ 1回のみ  
 ミサ後に大掃除、馬小屋の飾り付け

### ★西原村のお米★

熊本地震で被災した西原地区の米作りを、数年にわたって水巻教会は支援してきました。

今年も西原村のお米が収穫できました。2kg1000円で販売します。募集を行いますので、購入希望の方はミサ中のお知らせをお聞きください。

### ★特別献金★

・10月4日 聖ペトロ使徒座への献金  
 19,800円  
 ご協力、ありがとうございました。

### ★「お花を生ける会」より★

お花を生ける会は、主日のミサのためのお花を生けています。メンバーの数が減ったこと、お花を買いに行ったり、運んだりするのに車を持っているメンバーが少ないこと等で、人手が足りません。そこで、お手伝いできる方を募集しています。

毎週土曜日の午前中に活動をしています。お花に興味がある方、お手伝いできる方は、中間地区の川島幸子までお知らせください。

### ★ホームレス支援より★

ホームレスの方のために、冬用の衣類を集めます。持ってこられた方は、信徒会館の倉庫に置いてください。11月から3月まで集めますので、ご協力をお願いします。



【転入】ようこそ！水巻へ

◇清水 則子様

広島教区岩国教会より折尾地区へ